

学校経営方針

令和4年度 旭が丘中学校のめざす教育

1. 学校教育目標スローガン

確かな力を、仲間と共に～2022Gritをつなぐ～

2. 学校教育目標

- (1) 学びへの意欲を育み、生きる力をつける。
- (2) 自らの成長と仲間の成長を統一的に図ることのできる生徒を育てる。
- (3) 生徒の多様な実状に対応した支援に取り組み、人間的な発達を図る。

3. 令和4年度重点 () 内は主たる手だて

- ① 生徒の学力の向上 ←H29年度から継続
(学習改善に向けた自己調整力の育成、授業と家庭学習の関連づけ、教師の授業力向上)
- ② 教師の授業力向上(工夫と改善) ←R3年度に改訂
(授業研究・校内研究の充実、ICT機器の有効活用、新学習指導要領の実施と「授業と評価の一体化」)
- ③ 生徒一人ひとりの発達課題に応じた支援の実現 ←H30年度から継続
(組織的な支援体制の構築、対話や相談がしやすい関係づくり、目的・実行・評価(成果と課題)の明確化、UD(ユニバーサルデザイン)の観点の共有)
- ④ 安心感のある学校・職場づくり…心理的安全性を生む、リスペクト・信頼・うるおいを大切に
(気配りと言葉がけ、教師のチーム力の向上、教師の実務力の向上、諸会議の改善、Asahi Day)
←R4年度改訂

4. 令和4年度の教育活動で大切にしていきたいこと

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の定着をめざす学習指導
- ② 対話的な関係性を大切にした教科・教科外活動における「主体的・対話的で深い学び」に向かう力の育成
- ③ 居場所と出番があり、仲間関係の充実した自治的文化的な学級・学年・学校づくり
- ④ 行事の創造的な展開と生きる力の育成
- ⑤ 支援教育、相談活動の充実
- ⑥ いじめ防止の取り組みと道徳教育の充実
- ⑦ 平和教育、シチズンシップ教育の充実
- ⑧ 外国語教育の充実とグローバル感覚の育成
- ⑨ 情報モラル、活用能力を含むICT機器の有効活用を取り入れた授業改善
- ⑩ 部活動の充実
- ⑪ 生徒会活動の充実
- ⑫ 防災対策、防災教育
- ⑬ 学校と地域の共同 (R5～コミュニティ・スクール設置に向けての準備)

～with コロナ時代 生命・健康の安全を第一に考えた柔軟な対応や展開へ～

確かな力を、仲間と共に

2022Gritをつなぐ

- 確かな力を身につけた生徒（自立）
- 仲間と共に成長できる生徒（共生）

【教科教育】

【教科外教育】

教科・教科外を横串にして育てたい確かな力

- 人(自他)を大切にできる力
- 自己の考えをもてる力
- 論理的に考えられる力
- 関係を高められる力
- 思いや考えを表現できる力
- ねばり強くやり抜く力

教科を横断して育てたい確かな力

- 知識を身につけ更新できる力
- 技能を身につけ更新できる力
- 真理真実を探究できる力
- 筋道立てて考えられる力
- テキストや社会を読解できる力
- 思考結果を発信できる力
- 健康な体づくりができる力

充実した学びを 対話的に

教科外活動で育てたい確かな力

- 自主的に判断・行動できる力
- 環境に働きかけ自己変革できる力
- 仲間と連帯できる力
- 対話的關係を育める力
- 道徳的な判断ができる力
- 豊かな想像力と文化を育める力
- 見通しをもって行動できる力

優れた文化を 自治的に

◆校内研究テーマ◆

深い学びが展開される授業づくり

～生徒の見方・考え方を深める問い～

令和4年度
寒川町教育
研究発表会
11月2日予定